

東京有明医療大学

令和8年度 第2回 一般選抜問題 (2月22日)

国 語

受験番号							氏名	
------	--	--	--	--	--	--	----	--

注 意 事 項

- (1) 開始の合図があるまでは、この問題用紙を開いてはいけません。
- (2) 解答はすべて別紙の国語用解答用紙（マークシート）に記入してください。
- (3) この科目で使用する解答欄は、国語用解答用紙の 1 から 40 までです。
解答欄 41 から 50 には記入しないでください。
- (4) 解答の記入には黒鉛筆（HB 以上、シャープペンシル使用可）を使用してください。
- (5) この問題用紙の上記の欄に受験番号、氏名を記入してください。
- (6) 解答用紙（マークシート）の所定の欄に氏名を記入するとともに、シート左上にある受験番号マーク欄にも右の記入例に従って、受験番号を記入した上で、対応する数字を塗りつぶして、番号を表示してください。

(記入例) 受験番号 321578 の場合

受験番号					
万	千	百	十	一	
3	2	1	5	7	8
0	0	0	0	0	0
1	1	●	1	1	1
2	●	2	2	2	2
●	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4
5	5	5	●	5	5
6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	●	7
8	8	8	8	8	●
9	9	9	9	9	9

- (7) 訂正する場合は必ず消しゴムで完全に消し、「消しくず」をきれいに取り除いてください。
- (8) 解答用紙（マークシート）を折り曲げたり汚したりしてはいけません。
- (9) 終了の合図があったら、ただちに鉛筆（またはシャープペンシル）を置き、係員の指示に従ってください。
- (10) この問題用紙は試験終了後回収します。

著作権の関係により一部非表示



一

次の文章を読み、後の間に答えよ。

著作権の関係により一部非表示



注

*作問の都合上、本文を改変したところがある。

(池田喬「嘘をつく」とはどういうことか 哲学から考える)

問一 波線部 i、iii と同じ漢字を用いるものを、次の ①、②、③、④のうちからそれぞれ一つずつ選べ。i は 、ii は 、iii は の回答欄に記入しなさい。

i キヨドウ

- ① 来週には市長センキョがある。
- ② ケンキョな態度をとる。
- ③ 不要物をテツキヨする。
- ④ 今日はホンキョ地で試合だ。

ii ミツセツ

- ① 栄養をセツシユする。
- ② セツキヤク態度が悪い。
- ③ ケンセツ中の現場に入る。
- ④ 試験のカイセツを聞く。

iii チンレツ

- ① ウンチンを支払う。
- ② チンミヨウな作品。
- ③ 美術品をカイチンする。
- ④ チンセイザイを投与する。

問二 二重傍線部(a)「友情とは何か」に関連して次の文を読み、I～IIIの空欄に入れるべきものを①～④のうちからそれぞれ一つずつ選べ。Iは4、IIは5、IIIは6の回答欄に記入しなさい。

日本近代文学の中に『友情』という作品がある。作者の I は、 II を代表する作家であり、他に III や『真理先生』などの作品がある。

- I ① 志賀直哉 ② 武者小路実篤 ③ 芥川龍之介 ④ 川端康成
II ① 白樺派 ② 耽美派 ③ 余裕派 ④ 無頼派
III ① 『羅生門』 ② 『雪国』 ③ 『暗夜行路』 ④ 『お目出たき人』

問三 二重傍線部(b)について、次の(1)～(3)に答えよ。

(1) いくつかの文節からなる表現か。その数として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7 の回答欄に記入しなさい。

- ① 4 ② 5 ③ 6 ④ 7

(2) いくつかの単語からなる表現か。その数として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8 の回答欄に記入しなさい。

- ① 11 ② 12 ③ 13 ④ 14

(3) 使われていない品詞はどれか。最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9 の回答欄に記入しなさい。

- ① 助詞 ② 連体詞 ③ 助動詞 ④ 形容動詞

問四 空欄ア～ウにあてはまる語として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。アは 10、イは 11、ウは 12 の回答欄に記入しな
よう。

- | | | | | |
|---|--------|------|--------|--------|
| ア | ① たとえば | ② では | ③ あるいは | ④ たしかに |
| イ | ① たとえば | ② では | ③ あるいは | ④ たしかに |
| ウ | ① たとえば | ② では | ③ あるいは | ④ たしかに |

問五 傍線部 A 「あの店で嘘をつかれた」と言うのは不自然な感があります」とあるが、それはなぜか。その説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13 の回答欄に記入しなさい。

- ① 店員が言葉を発していないため、偽物を売られて「騙された」とは言えるが、偽りの言葉を述べられるという「嘘をつく」行為はされていないから。
- ② 店員は偽物だと知らずに売っていた可能性があり、騙す意図がなければ「嘘をついた」とは言えないため、断定するのは不自然だから。
- ③ 客は偽物の靴を自ら選んで買ってしまったのであり、店員から直接的に嘘の情報を与えられたわけではないから。
- ④ 「嘘をつかれた」と言うのと店員を一方的に非難しているように聞こえるため、より客観的な「騙された」という表現の方が自然だから。

問六 空欄 X に入れるのに最も適当な一文を、次の①～④のうちから一つ選べ。 14 の回答欄に記入しなさい。

- ① 第一の場合、店員は私に嘘をついて騙し、第二の場合、店員は私を騙しはしたけれど嘘はついていなかった、という違いがあります。
- ② 第一の場合、店員は悪意なく結果的に私を騙してしまっただが、第二の場合、店員は明確な悪意をもって私を騙した、という違いがあります。
- ③ 第一の場合、店員はたしかに私を騙しはしたけれど嘘をついたわけではなく、第二の場合、店員は私を騙しただけでなく嘘もついていた、という違いがあります。
- ④ 第一の場合も第二の場合も店員は私を騙しており、嘘をついたかどうかは些細な違いで、どちらも道徳的に等しく非難されるべきという点では同じです。

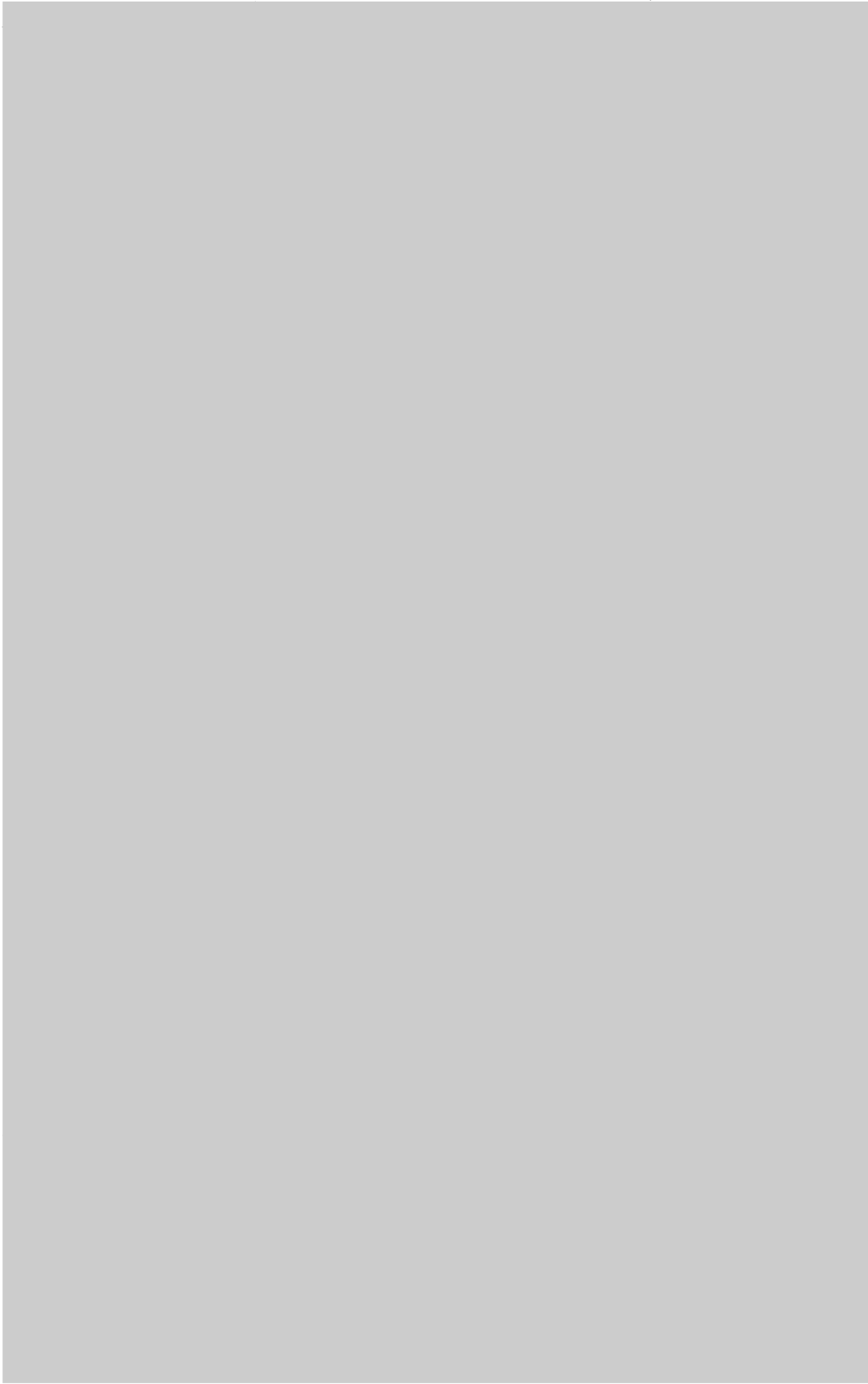
問七 傍線部B「嘘をつくことは騙すことと言ひ換えられる何かではない」とあるが、その説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15 の回答欄に記入しなさい。

- ① 店員が無言で偽物の商品を売るように、言葉を発さずに相手を騙すことが可能である一方、店員が嘘をついても相手がそれを見破れば、騙すという結果には至らないことがあるため。
- ② 「嘘をつく」という行為は必ず言葉を伴うが、「騙す」という行為は言葉を伴わないジェスチャーや態度のみでも成立するため、両者は全く別の概念であるから。
- ③ 相手を騙すという意図がなければ「嘘をつく」ことにはならず、嘘をつくという行為が成功して初めて「騙す」という結果が生まれるという原因と結果の関係にあるから。
- ④ 「嘘をつかれた」という表現は相手への強い非難を伴うのに対し、「騙された」という表現は自身の不注意を悔やむ気持ちが含まれるなど、受け手の主観的な感情によって使い分けられる言葉だから。

問八 次の①～④のうち、本文の内容に合致するものを一つ選べ。 16 の回答欄に記入しなさい。

- ① 嘘をつくことと騙すことは本質的に同じ行為であり、言葉を発するかどうかが唯一の違いであるため、言葉を発さずに相手を騙した場合は「嘘をついた」とは言えないが、その悪質性は変わらない。
- ② 相手を騙すことに成功して初めて「嘘をついた」という行為が成立するため、たとえ騙す意図をもって偽りの言葉を述べたとしても、相手がそれを見破った場合には嘘をついたことにはならない。
- ③ 嘘をつくことは「行為」であり、騙すことはその「意図」であるため、たとえ相手が騙されず、意図が実現しなくても、偽りの言葉を述べたという「嘘をつく行為」がなされた事実は変わらない。
- ④ 哲学的な問いに答えるためには、嘘と冗談のように類似した概念を比較検討することが唯一の方法であり、愛と憎しみのような反対の概念を並べて考える方法は、問いを複雑にするだけである。

著作権の関係により一部非表示



二

次の文章を読み、後の問に答えよ。

注

*作問の都合上、本文を改変したところがある。

(前田英樹『愛読の方法』)

問一 波線部 i ~ iii の漢字の読みとして最も適当なものを、次の① ~ ④のうちからそれぞれ一つずつ選べ。i は 17、ii は 18、iii は 19 の回答欄に記入しなさい。

i 「混沌」

- ① こんだく
- ② こんとん
- ③ こんすい
- ④ こんきゅう

ii 「枯渴」

- ① こくつ
- ② こけつ
- ③ こかつ
- ④ こけい

iii 「窮する」

- ① しゅうする
- ② きゅうする
- ③ くうする
- ④ ひんする

問二 二重傍線部X「喜色满面」と同様、「面」を含む四字熟語(a)～(c)の空欄にあてはまる語として最も適当なものを、次の①～④のうちからそれぞれ一つずつ選べ。(a)は 20、(b)は 21、(c)は 22 の回答欄に記入しなさい。

- (a) 八面□臂 ① 四 ② 六 ③ 八 ④ 十
(b) □面楚歌 ① 二 ② 四 ③ 六 ④ 八
(c) 面□躍如 ① 目 ② 身 ③ 耳 ④ 口

問三 二重傍線部Y「序の口」はもともと相撲用語である。次のI～IIIの相撲発祥の語の日常的な意味として最も適当なものを、次の①～④のうちからそれぞれ一つ選べ。Iは 23、IIは 24、IIIは 25 の回答欄に記入しなさい。

I 「勇み足」

- ① 危険をかえりみず、勇敢に挑戦すること。
② 調子に乗って、やりすぎて失敗すること。
③ ためらわずに、思い切って第一歩を踏み出すこと。
④ 相手の意見を聞かずに、一方的に話を進めること。

II 「うつつやる」

- ① 物事を放り出したまま、構わずに放っておくこと。
② 卑怯な手を使ってでも、勝とうとすること。
③ 相手を打ちのめし、完膚なきまでにやっつけること。
④ 大切な約束を、うっかり忘れてしまうこと。

III 「肩すかし」

- ① 相手の挑発をうまくかわし、冷静に対応すること。
② 意気込んで向かったのに、相手にうまくそらされること。
③ 責任を他人のせいにして、自分だけその場から逃れること。
④ 相手の弱点を的確について、議論で打ち負かすこと。

問四 傍線部A「文明とは、こうした道具が生み続けてきた、自然界と身体との人間独自の関係を指す」とあるが、その説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26 の回答欄に記入しなさい。

- ① 人間は道具を使うことで身体と自然との間に隔たりを作り、それによって自然とは何かを認識するようになったということ。
- ② 人間が道具を用いて身体能力を拡大させ、他の動物との生存競争に勝利し、自然界の支配者として君臨するようになったということ。
- ③ 人間が道具によって自然を一方的に開発し、利用し尽くした結果、自然との共存が不可能になり、対立関係に陥ってしまったということ。
- ④ 人間が道具を共同で管理し、協力し合うことで社会的なルールや秩序を形成し、複雑な人間関係を築き上げてきたということ。

問五 傍線部B「後戻りのできない文明の矛盾」とあるが、その説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27 の回答欄に記入しなさい。

- ① 道具の発展は、人間を家事などの労働から解放し、生活を豊かにしたが、その一方で、無人の工場で動くロボットのように人間の技能を不要なものとし、多くの人々から仕事と生きがいを奪ってしまうという事態を招いたこと。
- ② 道具は、人間が自然の奥深さを知り畏敬の念を抱くという信仰心を生む側面と、ただ効率や利益を追求し他者を支配しようとする側面を持つが、近代以降は後者のみが追求され、道具が生んだはずの信仰心を道具自身が破壊する分裂状況に陥ったこと。
- ③ 道具の使用によって人間は他の動物との生存競争に勝利し、支配者となったが、その道具の発展を推し進めた結果、今度はロボットのような計算機械に人間が敗北し、その知性さえも不要とされる未来を自ら作り出してしまったこと。
- ④ 人類は、道具を発明することで身体能力を拡大させ、自然を計算し支配することで文明を築いてきたが、その文明が地球の資源を枯渇させ、もはや自然と共存できなくなり、人類自身の存続すら危うくしているという皮肉な状況。

問六 次の①～④のうち、本文の内容に合致するものを一つ選べ。 28 の回答欄に記入しなさい。

- ① 近代科学がもたらした途方もない道具の発明、発達は、人間に楽をさせるためのものではなく、他を出し抜いて特定の共同体が人類の支配権を握るためのものであったと考える方がよい。
- ② 今後、社会のロボット化がさらに進めば、人々は労働から完全に解放され、遊んで暮らせるといふ素晴らしい未来が到来するため、学生たちがそれを期待するのは当然のことである。
- ③ 学生たちが古い価値観に縛られず、論文や小説もロボットが書くようになる未来を肯定的に捉えていることを、効率を重視する若い世代による人類の進歩として高く評価している。
- ④ 道具を発明する人とその道具がもたらす影響を考える人が分かれてしまっていることが問題であり、すべての人が哲学的思考を身につけることで、ロボット化社会がもたらす問題を解決できる。

著作権の関係により一部非表示



三

次の文章を読み、後の問に答えよ。

著作権の関係により一部非表示



注

*作問の都合上、本文を改変したところがある。

(石田光規『自己決定の落とし穴』)

問一 波線部 i ~ iii の語の品詞として最も適当なものを、次の ① ~ ④ のうちからそれぞれ一つずつ選べ。i は 29、ii は 30、iii は 31 の回答欄に記入しなさい。

- | | | | | |
|------------|------|-------|--------|-------|
| i 「あらゆる」 | ① 副詞 | ② 形容詞 | ③ 形容動詞 | ④ 連体詞 |
| ii 「さまざま」 | ① 副詞 | ② 形容詞 | ③ 形容動詞 | ④ 連体詞 |
| iii 「たびたび」 | ① 副詞 | ② 形容詞 | ③ 形容動詞 | ④ 連体詞 |

問二 空欄 I ~ III にあてはまる語として最も適当なものを、次の ① ~ ④ のうちからそれぞれ一つずつ選べ。I は 32、II は 33、III は 34 の回答欄に記入しなさい。

- | | | | | |
|-----|--------|---------|------|--------|
| I | ① すなわち | ② したがって | ③ また | ④ あるいは |
| II | ① すなわち | ② したがって | ③ また | ④ あるいは |
| III | ① すなわち | ② したがって | ③ また | ④ あるいは |

問三 空欄(a)～(c)にあてはまる語として最も適当なものを、次の①～④のうちからそれぞれ一つずつ選べ。(a)は 35、(b)は 36、(c)は 37 の回答欄に記入しなさい。

- | | | | | | | | | |
|-----|---|-----|---|------|---|------|---|-----|
| (a) | ① | じつは | ② | もともと | ③ | とりわけ | ④ | まさに |
| (b) | ① | じつは | ② | もともと | ③ | とりわけ | ④ | まさに |
| (c) | ① | じつは | ② | もともと | ③ | とりわけ | ④ | まさに |

問四 傍線部A「人びとが「個人」として自己を確立し、意見を述べるためにはあるていどの豊かさが必要になります」とあるが、その理由の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。38 の回答欄に記入しなさい。

- ① 日々の食事や住居の確保といった生存に関わる基本的な欲求が満たされていないならば、個人が自身の意見を形成し、社会的な問題について発言するための精神的な余裕を持つことができないから。
- ② 物的に貧しい状況では集団で協力し、そのルールに従う必要があったが、物が豊かになれば、他者と協力したり調整したりする必要が減り、個人が自分の好みに応じて自由に行動を選択できるようになるから。
- ③ 経済的な豊かさは社会的な地位や権力に直結し、豊かな個人は、その発言が社会に与える影響力が大きくなるため、積極的に自分の意見を表明するようになり、自己を確立できるから。
- ④ 物質的な豊かさがもたらされると、人々は集団の利益よりも個人の自由や権利を尊重する思想を受け入れやすくなり、その結果として、自分の意見を述べるのが文化的に許容されるようになるから。

問五 傍線部B「これはなかなか皮肉な状況をもたらします」とあるが、それはなぜか。その理由の説明として最も適当なものを、①～④のうちから一つ選べ。39 の回答欄に記入しなさい。

- ① 多くの人が集団のルールに縛られず、自分の人生を自由に決められるようになったにもかかわらず、結局は親や社会が期待する「定番のライフコース」と似たような選択をしてしまい、真の自由を享受できていないから。
- ② 物的な豊かさや思想的な自由が保障され、個人の選択が尊重される社会になったにもかかわらず、職場や学校といった集団の中では依然として同調圧力が強く、自分の意見を表明することが難しい状況が続いているから。
- ③ 個人が自分の進路を自由に決められるようになった結果、選択肢が無限に増えすぎてしまい、何を選べば良いか分からなくなった人々が、かつて集団的な価値観や他人の意見に依存するようになってしまったから。
- ④ 個人化社会では、自由であるはずの行為が社会から半ば強制的に求められるので、「選択しない」ことさえも個人の「決定」と見なされ、常に責任を伴う選択を強いられるという不自由さに陥っているから。

問六 本文の内容に合致しているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。40 の回答欄に記入しなさい。

- ① 個人を尊重する思想がなければ真の自己決定はできないが、日本では、アメリカ型の民主的価値観が導入されるまで、集団主義的な特質が強かったため、人々が自分の人生を自分で決めることは不可能だった。
- ② 個人化社会では、かつて存在した「定番のライフコース」がなくなり、人々は集団のルールに縛られず、自由に自分の人生を選択できるようになったため、すべての個人が幸福を享受できるようになった。
- ③ 個人化社会とは、人と協力せずに済むほどの物的な豊かさや、個人の決定を尊重する思想という、物的・思想的両面の条件が高度に満たされ、社会の中心単位が個人になった社会のことである。
- ④ 人々は他者に気兼ねなく好きな番組を見られるようになったことからわかるように、技術の発展こそが人々を集団の呪縛から解放し、個人化社会をもたらした最も重要な要因である。